

会社名： ※正本にのみ記載

映像送出設備			
No	主要機器/項目	要求仕様	提案仕様
1	システム要件	送出部及び制御部で構成し、LEDビジョン設備及びサイネージ設備へ映像を送出できること。	
		リモートカメラ、中継車、持込動画、静止画等を取り込み、LEDビジョン設備やサイネージ設備へ送出できること。	
		サイネージ設備、演出照明設備とのトリガーによる連動が可能なこと。	
		演出音響設備へ連動音声の受け渡しが可能なこと。	
		B.LEAGUE PREMIERレギュレーションに準拠し、プロ興行のイベント演出及びスポンサー表示等に対応すること。	
		B.LEAGUEにおける得点入力システム(スポーツコーダ※別途設備)とデータを連携し、本設備で得点等の情報を入力しなくても自動でLEDビジョンへ表示可能なこと。	
		制御部は、送出部に事前登録されたコンテンツや連動情報を直感操作、ワンクリックで連動送出可能なアプリケーション送出と、スイッチャーを用いたマニュアル送出も可能なこと。	
		一般利用向けに、1Fにて簡易操作、及び映像入力できるよう、接続盤、簡易操作アプリケーションを用意すること。	
2	ビデオスイッチャー	12G-SDIに対応した機種で、HD-SDI入力32系統以上/HD-SDI出力16系統以上であり、入力は必要に応じて将来追加が可能であること。	
		2M/E以上であること。	
		マルチビューアー出力2系統以上であること。	
		拡大、縮小、移動、X軸又はY軸方向への回転機能を有すること。	
		DME機能を有すること。	
		ネットワーク接続したPC又はタブレットからの操作が可能なこと。	
		電源を冗長化構成とすること。	
		コントロールパネルは2M/Eかつ1M/Eあたり16XPTボタン以上とすること。	
3	ルーティングスイッチャー	12G-SDIに対応した機種で、HD-SDI入力72系統以上/HD-SDI出力72系統以上とすること。	
		リモートコントローラーにて入出力の切り替えが可能なこと。	
		リモートコントローラーは全入出力の切り替え可能なマスターコントローラーのほか、用途に合わせたコントローラーを導入すること。	
		本体設定をPCにバックアップし、元の設定に容易に戻すことが可能なこと。	
		CPU及び電源を冗長化構成とすること。	

映像送出設備				
No	主要機器/項目		要求仕様	提案仕様
4	各種モニター	波形モニター	各種SDI信号(HDから12Gまで)の波形表示、ベクトル表示などにより映像信号の品質管理が行えること。	
			各種SDI信号と同期信号の位相比較が可能なこと。	
			各種SDI信号に多重された音声信号のレベル、リサーージュ、ステータス表示が可能なこと。	
		22型液晶モニター	21.5型以上、フルHD解像度以上とすること。	
			HD-SDI入力に対応していること。	
		ラック用モニター	ラックにて任意の映像を確認できるよう、ラックマウント式デュアルモニターを用意すること。	
			HD-SDI信号のオーディオをモニタリングできるオーディオモニターを用意すること。	
5	演出機器	3Dグラフィック送出システム	4K以上、50型以上の液晶モニターとすること。	
			視野角178度/178度（左右/上下）以上とすること。	
			B.LEAGUE PREMIERにふさわしく、B1リーグでも多くの納入実績のある演出機器であること。	
			テンプレートを用意、またデータや画像を連携させることで、試合日ごとのコンテンツや選手ごとのコンテンツ等を完パケ素材を用意せずリアルタイムに差し替え送出可能なこと。	
			得点などを入力するスポーツコーダ(別途設備)からデータを連携し、リアルタイムにコンテンツに反映・表示することが可能なこと。	
			※ダクトロニクス社及びトータリゼータ社製のスポーツコーダを想定	
			FILL、KEY出力が可能なこと。	
		送出制御システム	複数のプレイヤー構成でもコンテンツの同期再生が可能なこと。	
			サーバーやプレイヤーなどすべてにおいて冗長化又は予備機を持ち有事の際に切替えて利用することが可能なこと。	
			送出制御システムはPCによって直感的かつシンプルに操作できること。	
			アリーナ内のLEDビジョンを統合管理し、各々に別の映像を同期制御することが可能なこと。	
			自由にプログラムすることができ、特別な知識がなくとも映像や音声、照明、サイネージの演出をワンクリックで行うことが可能なこと。	
		画面合成装置	LEDビジョンサイズに合わせた映像送出が可能なこと。	
			複数の映像入力を組み合わせた複数のレイアウトパターンを有し、送出制御システムにてレイアウトを切り替えて送出が可能なこと。	
			LEDビジョン設備に対して下記系統数の出力を有すること。	
			センターメインビジョン ・アマチュア利用時(持込PC)：4出力	
			・プロ利用時(演出機器)：2出力 2分配（対面） センター内部ビジョン ・1出力 4分配	

映像送出設備				
No	主要機器/項目		要求仕様	提案仕様
6	収録再生機器	民生用Blu-ray Discプレイヤー	地上デジタル/BS4K・110度CS4K/BS・110度CSチューナーを搭載すること。	
			BD/DVDの記録再生が可能なこと。	
			HDD容量2TB以上とすること。	
		業務用Blu-ray Discレコーダー	入出力共にHD-SDI端子を有すること。	
			BD/DVDへのダイレクト記録が可能なこと。	
7		簡易操作システム	入力映像をHDDとBDへ同時録画可能なこと。	
			1Fアリーナから持込パソコンなどの映像をM2Fコントロールルームへ伝送し、LEDビジョンに送出するための映像接続盤を用意すること。	
			アリーナ内の任意の場所でオペレーションできるようにHDMI入力を持つ可搬ラックケースを用意すること。	
			簡易操作アプリケーションによって、1Fアリーナ内でノートパソコン又はタブレットを用いて、LEDビジョンへの映像の切り替え、カメラの操作などを可能とすること。	
8		周辺機器	同期信号、カラーバー、ブラックを送出可能なシンクジェネレーターを有すること。	
			システムを構築するために必要な、分配器、音声マルチ/デマルチプレクサー、フレームシンクロナイザーなどのペリフェラル機器一式を有すること。	
			コントロールルーム内で持込パソコン等の映像送出を可能にする外部入力パネルを有すること。	
			ビデオサーバー等複数のパソコン端末を操作卓のコンソールで操作可能とするKVM機能及びPCコンソール類を有すること。	
			制御系統を成立させるためのネットワークスイッチ類を有すること。	
			各所盤等と信号のやり取りをするための光伝送機器類を有すること。	
			その他ビデオパッチ盤、オーディオミキサー、タイムサーバー等を有すること。	
9		操作卓／システムラック／電源	操作卓は操作性を考慮し、ビデオスイッチャー、ルーターコントロールパネルを埋め込みしたものとする。	
			1Fでの操作用に用途ごとの可搬ケースを用意すること。	
			EIA規格に準拠したシステムラックを用意し、手動操作対象の機器は作業しやすい高さに設置するなど操作性を考慮した配置とすること。	
			映像送出設備の機器の電源ON/OFFを一括制御できる電源制御インターフェースを用意すること。	
10		リモートカメラ	光学20倍ズーム、デジタルズーム30倍(HD時)を有すること。	
			・1/2.5型以上CMOS又はMOSイメージセンサーを搭載機器 2台	
			・1型以上CMOS又はMOSイメージセンサーを搭載機器 2台	
			コントローラー及びアプリケーションからパン、チルト、ズーム及びフォーカスなどの操作が可能なこと。	
11	各種接続盤	映像接続盤	主に簡易操作用途の1Fアリーナとコントロールルームとの信号の伝送部、接続コネクタパネルを有すること。	
			主に中継用途の1Fアリーナと1F中継車盤とのカメラ光複合信号の伝送部、接続コネクタパネルを有すること。	
		カメラ接続盤	リモートカメラの映像信号及び制御信号を中継するための接続盤を設けること。	
		中継車盤	主に中継用途の1Fアリーナと1F中継車盤とのカメラ光複合信号の伝送部、接続コネクタパネルを有すること。	
			コントロールルームへの中継映像信号の伝送部、接続コネクタを有すること。	

会社名：

※正本にのみ記載

サイネージ設備				
No	主要機器/項目		要求仕様	提案仕様
1	システム要件		本設備はアリーナ内各所に配置するサイネージ表示機器、サイネージ編成・配信システム、サイネージ用ネットワークから構成され、競技中継などのライブ映像及び各情報・広告などの動画・静止画を、サイネージネットワークを介して配信し表示できること。	
			コンテンツの登録・配信機能を有すること。	
			コンテンツ配信のスケジュール管理ができること。	
			配信されたコンテンツはSTB(Set Top Box：コンテンツ再生プレイヤー機器)に蓄積され、スケジュールに従いディスプレイに表示できること。	
			STBをグループ登録し管理ができること。	
			映像送出システムから入力された競技映像などのライブ映像を配信できること。	
			映像送出システムから制御信号を受信し、連動したコンテンツの切り替えができること。	
			操作端末からネットワーク経由でSTBの状態を遠隔で確認できること。	
			スケジュール登録及び操作端末からの遠隔操作で表示ディスプレイをスタンバイ、起動できること。	
			非常時にスイッチの操作であらかじめ登録した動画・静止画表示への切り替えが可能であること。	
2	サイネージ表示機器	適用範囲	各所に配置する業務用ディスプレイ（チューナー搭載無し）がサイネージ表示の対象となる。	
		55型・98型	入力：HDMIx1以上、Serialx1、液晶パネル画素数：3840x2160	
		32型	入力：HDMIx1以上、液晶パネル画素数：3840x2160	
		1階エントランス	1階エントランス 2台 55型、縦向き、壁掛け	
		1階コンコース	1階コンコース 5台 55型、縦向き、壁掛け	
		1階控室・更衣室	1階控室・更衣室 7台 55型、横向き、可動式スタンド	
		1階事務所	1階事務所 2台 32型、横向き、置き型	
		2階階段正面	2階階段正面 2台 55型、縦向き、自立式スタンド	
		2階コンコース	2階コンコース 10台 55型、縦向き、壁掛け	
		スイートルーム	スイートルーム 3台 55型、横向き、壁掛け	
		ラウンジ	ラウンジ 3台 98型、横向き、壁掛け	

サイネージ設備			
No	主要機器/項目	要求仕様	提案仕様
3	サイネージ編成・配信システム	操作用PCをサイネージ用ネットワークに接続し、ブラウザからサイネージサーバーにアクセスし、操作用GUIを表示して管理・操作する。	
		ネットワーク管理サーバー 1台	
		ストレージ容量：1TB以上、メモリ：16GB以上	
		編成操作でコンテンツの再生順番や再生時間を登録すると、サイネージサーバー内でプレイリストが生成され、STBへ配信される。	
		サイネージ表示する情報・広告などの動画静止画コンテンツを操作用GUIからサーバーにアップロードし、編成操作によりプレイリストを生成、コンテンツと併せてSTBへ配信・蓄積する。STBはプレイリストに従い、蓄積されたコンテンツの再生を行う。	
		競技中継などのライブ映像を映像送出システムからIPエンコーダー装置へ伝送し、マルチキャストストリーミング形式でサイネージ用ネットワークへ配信を行う。 操作GUIからの編成操作によりマルチキャストストリーミングを再生するよう定義・配信されたプレイリストに従い、STBはライブ映像の再生を行う。	
4	サイネージ管理サーバー	サイネージの編成・配信を管理する。	
		サイネージ管理ソフトウェアをインストール済みであること。	
		システムに障害が発生した際にシステムダウン時間を最小限とする構成とすること。	
		バックアップの運用管理が可能であること。	
5	ネットワーク管理サーバー	ネットワークの設定・管理を行う。	
		Windows Server OS搭載であること。	
6	IPエンコーダー	入力される映像をリアルタイムエンコードし、マルチキャストストリーミングの配信を行う。	
		入力信号は1920x1080p 59.94fps以上に対応していること。	
		配信フォーマットはH.265又はH.264に対応していること。	
7	サイネージSTB	配信されたプレイリストに従いコンテンツを再生し、HDMI接続された表示機器に表示する。	
		解像度は3840x2160、1920x1080に対応していること。	
		H.265又はH.264、HTMLに対応していること。	
		動画(MP4)、静止画(JPEG、PNG、BMP)が表示可能であること。	
		PoE+給電又はAC100V給電に対応していること。	
8	スイッチボックス	スイッチボックスを非常表示用切替用のSTBに接続し、非常時にスイッチを押下することであらかじめ登録した動画・静止画表示への切り替えを行う。	
		4ボタン以上のスイッチを有すること。	
		STBと信号線で接続、又はネットワークにて接続されていること。	
		PoE+給電又はAC100V給電に対応していること。	

サイネージ設備				
No	主要機器/項目		要求仕様	提案仕様
9	サイネージ用ネットワーク	共通	サイネージネットワークはL3スイッチとL2スイッチで形成されること。 本ネットワークには、サイネージサーバー・ネットワーク管理サーバー・IPエンコーダー・STB・操作端末の他、サーバー等の機器の管理ポートを接続すること。	
		L3スイッチ	L3スイッチはサイネージサーバーと共にコントロールルームの映像機器架に設置され、L2スイッチは各フロアに設置するHUB収納キャビネットに設置する。	
			10G SFP+ 12ポート以上、10GBASE-T 12ポート以上であること。	
			マルチキャスト対応であること。	
		L2スイッチ	L2スイッチと接続するSTBがPoE+給電を用いる場合は、PoE+対応のL2スイッチを使用すること。ルーターを介して映像送出ネットワークと接続し、サイネージ管理サーバーが映像送出システムからのトリガー信号を受信し、コンテンツの切替など連動した動作を行う。	
			10G SFP+ 4ポート以上、10GBASE-T 24ポート以上であること。	
			マルチキャスト対応であること。	
ルーター	PoE+対応であること。			
		サイネージネットワークと映像送出ネットワークを接続し、連動コマンド等の信号の通信を行う。		
10	KVMドロワー		KVMドロワー 1台 画面サイズ：18.5インチ 最大対応解像度：1920x1200 入出力：VGA、USB、対応機器数：8PORT	
11	スキャンコンバーター		スキャンコンバーター 1台 入出力：HD-SDI 対応解像度：1920x1080	
12	HDMI分配器		HDMI分配器 1台 1入力/2出力以上 対応解像度：1920x1080、3840x2160	
13	HDMI to SDI変換器		HDMI to SDI変換器 3台 入力：HDMI 出力：HD-SDIx2以上 対応フォーマット：1920x1080 60p フレームシンクロナイザー内蔵	
14	無停電電源		無停電電源 2台 定格電力：2400VA 出力コンセント数：8	
15	操作端末、プレビュー・管理用ディスプレイ	制御用パソコン	制御用パソコン 1台 ノート型、ソフトウェアインストール・セットアップ含	
		液晶モニター	液晶モニター 1台 27型、液晶パネル画素数：3840x2160	

会社名： ※正本にのみ記載

LEDビジョン設備			
No	主要機器/項目	要求仕様	提案仕様
1	システム要件	フレームとの一体構造でメインビジョンと内側ビジョンで構成されており、アリーナ上部領域を確保できるように、昇降機（別途 昇降機設置業務）により、昇降させることができるものとする。	
		映像送出設備からの映像入力を受けることにより、ライブ映像、VTR映像、リモートカメラ映像、選手情報やスコア・スタッツをリアルタイムに表示することを可能にする。	
		センターメインビジョン 4面 センター内側ビジョン 4面	
2	一般事項	建設業・電気事業・建築基準法・消防法・労働安全衛生規則、その他関係法令を遵守すること。	
		設計図書に記す図は全て参考図とし、優先順位は本特記仕様書・図面・共通仕様書の順とする。	
		長期運用における品質維持管理のため、大型映像装置は日本国内に法人を持つメーカー製品又は日本代理店を通した運用保守サポート体制が整っているメーカー製品であること。	
		LED表示盤は、メーカー自社による品質管理試験、出荷検査を行っていること。	
		日本国内のアリーナ施設で、センターハング型大型映像装置（フルカラーLED）の納入実績があること。	
3	センターメインビジョン大型映像装置	表示素子：SMD型高輝度フルカラーLED 3in1（1R1G1B）	
		表示寸法：W 7,000mm x H 4,000mm 以上(1面あたり)× 4 面	
		表示面積：	
		28平米 以上(1面あたり)	
		112平米 以上 (4面合計)	
		アスペクト比：16:9 相当	
		絵素ピッチ：6.0mm 以下	
		解像度：H:1,166dot × V:666dot 以上 (1面あたり)	
		表示輝度：2,000 cd /平米 以上（初期白色表示時）	
		視野角：左右160°/上70°下70°以上	
		リフレッシュレート：3840Hz 以上	
		最大消費電力：47kW 以下（AC200V 全白100%点灯時）	
		平均消費電力：23.5kW 以下	
		電源容量：50kVA 以下	
		無効漏洩電流：224mA 以下 (4面合計)	
		表示部質量：1,300kg 以下(4面合計) ※LED表示部のみ 配線等は含まない	
		全体重量：6,600kg 以下 ※サブフレーム、各種ケーブル、盤等各種機材を含む	
		メンテナンス方法：モジュール:前面 基板:背面	

LEDビジョン設備			
No	主要機器/項目	要求仕様	提案仕様
4	センター内側ビジョン大型映像装置	表示素子：SMD型高輝度フルカラーLED 3in1 (1R1G1B)	
		表示寸法：W 2,000mm x H 1,500mm 以上 (1面あたり)×4面	
		表示面積：	
		3平米 以上(1面あたり)	
		12平米 以上(4面合計)	
		アスペクト比：4:3 相当	
		絵素ピッチ：6.0mm 以下	
		解像度：H:333dot × V:250dot 以上(1面あたり)	
		表示輝度：2,000 cd /平米 以上 (初期白色表示時)	
		視野角：左右160°/上70°下70°以上	
		リフレッシュレート：3840Hz 以上	
		最大消費電力：5kW 以下 (AC200V 全白100%点灯時)	
		平均消費電力：2.5kW 以下	
		電源容量：5.5kVA 以下	
		無効漏洩電流：32mA以下 (4面合計)	
		表示部質量：150kg 以下(4面合計) ※LED表示部のみ 配線等は含まない	
5	LEDコントローラ	全体質量：メインビジョン全体重量に含む	
		メンテナンス方法：モジュール:前面 基板:背面	
6	センタービジョン用手元開閉器盤	各所LEDコントローラは冗長化又は予備機を所持し、非常時に備えること。	
7	センタービジョン電源盤-1/2	配電方式・負荷容量：3φ3W 60kVA AC200V	
		配電方式・負荷容量：3φ3W 30kVA AC200V	
		形式：屋内用 自立型(アンカー固定)	
		総質量：約200.0kg	
8	センタービジョン制御盤	I P 保護等級：I P 5 X (カテゴリー2)	
		形式：屋内用 自立型	
		配電方式：AC100V	
		負荷容量：1kVA	
		総質量：約60.0kg	

会社名： ※正本にのみ記載

演出照明設備			
No	主要機器/項目	要求仕様	提案仕様
1	システム要件	ネットワークラック・照明コンセント盤を照明システムネットワーク(イーサネット)を構築するための中継拠点として調整室・1階場内・3階ギャラリーに設備し、内蔵するネットワークスイッチより近傍の負荷端末へのネットワーク配線を敷設すること。中継拠点間のネットワーク配線は、光ファイバケーブルによる接続とすること。	
2	照明操作卓	制御能力 16,384パラメータに対応が可能なこと。	
		操作性 デュアルエンコーダを搭載しアトリビュートの割り当てをカスタマイズして素早いプログラミングが可能なこと。	
		柔軟性 60個のプレイバックボタンと16個のXキーを備え複雑な演出の再生にも柔軟に対応が可能なこと。	
		外部モニタ 外部モニター接続ポートを備え最大2台の外部モニタ(タッチスクリーン対応)を追加可能なこと。(外部モニタ納品は1台)	
3	DMXノード (4Port)	1 個以上のイーサコンポート及び4個以上のDMXポート(5pin)を備えること。 標準プロトコル、Art-Net、sACNをサポートが可能なこと。	
4	DMXノード (12Port)	1 個以上のイーサコンポート及び12個以上のDMXポート(5pin)を備えること。 標準プロトコル、Art-Net、sACNをサポートが可能なこと。	
5	LEDムービングライト フレーミングタイプ	ゴニオフォトメーター測定で28,000ルーメンの安定した高出力が可能なこと。	
		ズーム角5°～51°を有しビーム、スポット、ウォッシュの機能を一台でカバーが可能なこと。	
		角度調整が可能なアニメーションホイールを有すること。	
		直径150mm径フロントレンズを搭載すること。	
		防塵防水等級IP54以上であること。	
6	LEDムービングライト ウォッシュタイプ	重量が37kg以下であること。	
		ゴニオフォトメーター測定で27,000ルーメンの安定した高出力が可能なこと。	
		ズーム角6°～50°のズーム機能を有すること。	
		デジタル制御による48色のカラープリセット機能を有すること。	
		直径343mm径フロントレンズを搭載すること。	
		防塵防水等級IP54以上であること。	
		重量が29kg以下であること。	

会社名： ※正本にのみ記載

演出音響設備			
No	主要機器/項目	要求仕様	提案仕様
1	システム要件	B.LEAGUE PREMIER試合演出にも対応できるシステムとし、多様化する様々なニーズに将来にわたって対応可能な拡張性を持ったシステム構成とすること。	
		下記に示す目標音響性能が得られる設備とすること。 ・最大再生音圧レベル：100dB以上 ・音圧レベル分布：4kHzオクターブバンドにてバラツキ6dB以内 ・残留雑音レベル：NC25以下	
		機器間の音声伝送はデジタル伝送を基本とし、サンプリング周波数は96kHz 以上に対応すること。	
		演出音響システムはデジタルオーディオネットワークにより構成し、回線については、主回線は光回線とするが、メタル回線を一部使用できるものとする。	
		デジタルオーディオネットワークは冗長化機能を有すること。	
		システムは機器故障などによる音声断を避けるアナログバックアップ機能を有すること。	
		演出映像設備からの連動音声の受け渡しに対応することが可能なこと。	
		省エネに配慮し、電源容量及び発熱量を考慮すること。	
		演出上使用する演出音響設備機器による発生騒音・振動が公演及び音響操作時の支障とならないよう静寂性に配慮すること。	
		他設備からの電氣的ノイズの影響が演出音響設備に出現することのないよう、設備機器の配置位置や配線ルート、機能接地などの対応に配慮すること。	
		設備は現場搬入前に製作工場にて所定の性能に調整後に、検査は設置業務完了後を想定した自主検査を行う体制を用意し、その結果は報告書にまとめ提出すること。	
2	音響調整卓	音声フルデジタル処理、かつサンプリングレート96kHzに対応していること。	
		デジタルオーディオネットワークによる音声入出力に対応し、冗長化接続にも対応すること。	
		インプットチャンネル120(モノ)以上、MIXバス48以上、マトリクスバス12以上のミキシングキャパシティを有していること。	
		音響調整卓は設備運用の中核となる重要な機器のため、トラブル対応を踏まえ国内で同等の施設における導入、使用実績を有する日本国内メーカーの製品とすること。	
		デジタル音響機器の設定、制御に対応する制御用パソコンを用意すること。	
		簡易音響操作対応用としてタブレットPC、ワイヤレスLAN接続による音響簡易操作に対応するシステムとすること。	

演出音響設備						
No	主要機器/項目		要求仕様	提案仕様		
3	移動型音響調整卓		1Fアリーナにて音響操作に対応する移動型音響調整卓を用意すること。			
			デジタルミキシングコンソールは音声フルデジタル処理、かつサンプリングレート96kHzに対応していること。			
			デジタルミキシングコンソールはデジタルオーディオネットワークによる音声入出力に対応し、冗長化接続にも対応すること。			
			デジタルミキシングコンソールはインプットチャンネル72(モノ)以上、MIXバス48以上、マトリクスバス12以上のミキシングキャパシティを有していること。			
			デジタルミキシングコンソールは操作性、運用性の利便を踏まえ、音響調整卓と同一メーカーの製品とすること。			
			デジタルミキシングコンソールはFRP製収納ケースに収納を用意し、移動運用可能な仕様とすること。			
			アナログ16入力8出力及びデジタルオーディオネットワーク接続に対応する入出力ボックスを用意すること。			
			入出力ボックスはEIA規格、FRP製収納ケースに組込み、移動運用可能な仕様とすること。			
4	周辺機器類	メディアプレイヤー	SD/SDHCカード、USBメモリー、CDディスク再生に対応する業務用プレーヤーとすること。			
			EIA規格、FRP製収納ケースに組込み、移動運用可能な仕様とすること。			
		CDプレーヤー	CDディスク再生に対応し、Bluetoothレシーバーを搭載した業務用プレーヤーとすること。			
			EIA規格、FRP製収納ケースに組込み、移動運用可能な仕様とすること。			
		メモリー/CDレコーダー	CDディスク、SDカード、USBメモリー再生録音に対応する 業務用レコーダーとすること。			
			EIA規格、FRP製収納ケースに組込み、移動運用可能な仕様とすること。			
		5	入出力パッチ架・システム制御架		入出力パッチはXLRタイプコネクターを基本とすること。	
					収納架下部に端子部を設け、収納架内部配線と現場施工配線を切り分けることができる構造とすること。	
エマージェンシー兼用の運営ミキサーを設け、機器故障などによる音声断を避けるバックアップ機能を有すること。						
システムを統合運用管理するシステムリモートパネルを設けること。主な制御項目を以下に示す。 ・システム電源制御 ・スピーカー出力制御 ・非常放送起動表示 ・開演ブザー制御						
システム統合制御部及びデジタルオーディオネットワーク用LANスイッチの電源は無停電電源を介した電源とし、瞬停時の誤動作を防ぐ構成とすること。						

演出音響設備				
No	主要機器/項目		要求仕様	提案仕様
6	パワーアンプ架		目標音響性能を踏まえたシステムスピーカー構成を満たす容量、チャンネル数にてパワーアンプを構成すること。	
			システム統合制御によるパワーアンプ出力を制御するリレー部を設けること。	
			非常放送鳴動時にカットリレーにてアンプ出力を遮断するリレー部を設け、場内拡声停止できる機能を有していること。	
			収納架下部に端子部を設け、収納架内部配線と現場施工配線を切り分けることができる構造とすること。	
7	各種スピーカー	メインクラスタースピーカー	目標音響性能が得られるスピーカー構成とすること。	
			コンスタントカーバチャーラインソースタイプスピーカー及びサブウーハーにて構成すること。	
			アリーナ上部設置となるためスピーカーは、5倍以上の安全率で別途設備にて用意される別途昇降装置へ堅固に取り付けること。	
		アリーナ向きスピーカー	目標音響性能が得られるスピーカー構成とすること。	
			コンスタントカーバチャーラインソースタイプスピーカー及びポイントソースタイプスピーカーにて構成すること。	
			アリーナ上部設置となるためスピーカーは、5倍以上の安全率で別途設備にて用意される別途昇降装置へ堅固に取り付けること。	
		VIPルームスピーカー	高品質な2ウェイタイプスピーカーにて各室へ音響サービスが可能なものとする。	
			室内手元で音量調整が可能とすること。	
		運営系スピーカー	高品質な天井埋込タイプスピーカーにて各所へ音響サービスが可能なものとする。	
			エントランス及び回廊等の共用部以外の諸室内については、室内手元で音量調整が可能とすること。	
		移動型スピーカー	移動型スピーカー及び同駆動用パワーアンプは既存再利用とし、更新後システムと接続して運用可能なシステムとすること。	
8	入力機器類	ワイヤレスマイク装置	送信周波数B帯、同時使用可能波数8波以上が可能な構成とすること。	
			アリーナ場内、観客席にてワイヤレスマイクロフォンが使用可能なワイヤレスアンテナ配置とすること。	
			ハンド型マイクロフォン及び送信機（ボディパック型）はそれぞれ8台ずつ見込まれていること。	
			必要数の充電器及び充電池が見込まれていること。	
		エアモニターマイク装置	アリーナ場内音声モニター集音用にエアモニターマイク装置を設けること。	
			音響調整卓操作時の音声モニター及びVIPルーム、運営系スピーカーへの音声サービスに運用できる構成とすること。	

演出音響設備				
No	主要機器/項目		要求仕様	提案仕様
9	インターカム装置		スタッフ間の指示連絡に用いるインターカム装置は既存再利用とするが、一部ヘッドセット及びベルトバックを新たに追加で増設するため、増設機器は既存システムにて運用可能な製品とすること。	
10	コネクター盤類	マイク・スピーカーコンセント盤	既存再利用とし、それに対応する入出力パッチ架には必要な回路がパッチ可能な仕様とすること。	
		マイクコンセント盤	既存再利用とし、それに対応する入出力パッチ架には必要な回路がパッチ可能な仕様とすること。	
		マイクコンセントプレート	既存再利用とし、それに対応する入出力パッチ架には必要な回路がパッチ可能な仕様とすること。	
		スピーカーコンセントプレート	既存再利用とし、それに対応するパワーアンプ架には必要な回路がパッチ可能な仕様とすること。	
		音響ネットワークコンセント	1Fアリーナにて移動型音響調整卓を接続する音響ネットワークコンセントを新たに新設する。	